

シドニー日本クラブ
第 457 号

JCS
だより

3月号
2024



能登半島地震への義援金受付

親睦の会が新年会を開催
JCS日本語学校三校の新学期が始まりました
本誌新連載コラム「Hiroの音楽最高🎵」
キネマ倶楽部◎「All of Us Strangers」(異人たち)

理事会から

- 2024年2月定例理事会 2月7日7:00-9:00pm(ドカティセンターとZoom)
出席:渡部、コステロ、水越、林、松隈、チャーカー、リヒター、ホジュキンソン
(zoom)野田領事、阿部、関口、マーン 欠席:斉藤、多田、小柳
- 会員世帯数:364世帯(一般80世帯・学校284世帯)
- 次回理事会:3月6日(水)19:00(Zoom)

◆能登地震復興支援について

○震源地の珠洲市へクラウドファンディングを立ち上げて義援金を募る方向で調べてみる。(4月15日まで寄付を募る。)

◆総領事館からの連絡

①能登半島地震に関する義援金受付

令和6年(2024年)1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震(以下、「能登半島地震」)に関し、心温まる励ましのメッセージを頂き、心から御礼申し上げます。今回の能登半島地震で被災された方々を支援するための義援金について、日本政府としての受け入れ口座を開設しましたので、必要な方はご利用ください。

②総領事館の現地職員募集(庶務・会計等一般事務)

当館では現地職員を募集しています。ご関心のある方はご応募ください。

③オンライン申請とオンライン決済について

パスポート(旅券)及び各種証明の申請はオンライン申請が利用できます。(事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要です。)

また、ビザのオンライン申請も開始しました。オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いいただくことが可能です。

④エッジクリフ校とダundas校も政府支援対象校に認定されました。

◆年間行事について

対面理事会:6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、11月6日、12月4日

2月10日(土)親睦の会新年会(ドカティセンター)

7月13日(土)JCSフェイト(Auburn Picnic Area)

8月17日(土)JCS年次総会(3pmから)

9月14日(土)祭りin Chatswood / 会場をおさえる

11月24日(日)のランチ忘年会

4月27・28日(土・日)きものポップアップ

7月20・21日(土・日)きものポップアップ(SMASH!会場)

◆その他

○「JCSだより」12月10日に編集会議が行われ、渡部会長が編集長を退任し、マーン薫が新しく編集長に就任することが正式に決まった。

○子供神輿の購入について/サイズと重量、送料を確認する。(コステロ)

○カウラ事件80周年の記念事業について

カウラ脱走協会が8月2日～5日に慰霊祭行事を予定。主催者にスケジュールを確認し、8月4・5日に参加検討。



◆学校からの報告

●シティ校:16クラス、生徒数221名、142世帯

2月3日から新学期が開始した。特別支援クラスは、今年から午前中の時間帯に切り替え16クラス体制。中には、人数が多いクラスがあり、準備が出来次第、クラスを2つにする予定。3週目には、総会、保護者会の開催。4週目には、避難訓練・ロックダウン訓練を行う。在シドニー総領事館の渡邊領事が視察にいらっしゃる予定。今年も生徒たちが安全に楽しく日本語を学べる環境づくりを教員・委員をはじめ保護者の協力も得ながら作っていききたい。

●ダundas校:11クラス、生徒数148名、99世帯

生徒数も世帯数も年々少しずつ増えてきているダundas校は、2月3日に無事2024年度の初日を迎えることができました。今年から高学年のクラスを1つ増やし、中学クラスも設けた、11クラスでの運営となります。

船便で発注した教材類が届かないという予測外のハプニングもあり、波乱含みのスタートでしたが、保護者会はスムーズに終了。1学期は節分、ひなまつり、また、ダundas校伝統の、新入生の手形をうろこにするこいのぼりの手形取りなど季節行事が多く続きます。学期後半にはロックダウン・避難訓練や、フリーマーケットも予定されています。

子供たちが楽しく日本語に触れ続けられるよう、2024年度も充実した学校を運営していくよう努力を続けていきたいと思っております。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数60名、43世帯

いよいよ2月3日から2024年度が開始しますが、教師の確保がまだ間に合わず、クラスは4クラスでのスタートです。

初日は年次総会と保護者会を行い、新年度の学校運営について確認をします。また、子どもたちは節分の授業を通じて、日本文化の継承を図る予定です。

借用校のAscham校の工事のため、校内での駐車制限や、行動制限がありますが、9年目となる今年度も、子どもたちに充実した日本語教育を行っていきます。今年も日本政府からの支援対象校に認定されたので、学校運営のさらなる充実を図っていきます。

能登半島地震への義援金受付

石川県令和6年(2024年)能登半島地震で被災した震源地珠洲市への義援金の受付をはじめました

まず最初に今年の元旦、令和6年(2024年)1月1日に発生した能登半島の珠洲市を震源地として起こった今回の地震により犠牲になられた方々、そしてご家族の皆様へJCSとして心より哀悼の念を捧げさせていただきます。

JCSではこの度、この地震で被災した方々へのお見舞いとして義援金を集め、当クラブの会長の故郷でもあり、特に被害の深刻だった珠洲市へ送ることと致しました。地理的に能登半島の最も先端に位置する珠洲市は、地形的なこともあって支援が届きにくく、海岸に沿って走る国道が多くの場所で寸断され孤立していた地区もあり、仮設住宅の設置もまだまだ進まず住んでいる方々の生活が心配されています。自衛隊、民間団体による支援等も始まりましたが、まだまだ追いついておらず、過疎化が進んでいた能登の人口がさらに流出していることを心配されています。

「能登はやさしや土までも」と古くから言われていますが、能登半島を旅行したことがある方は皆さんその素晴らしい風景に魅了され、出会う人たちの印象がとても心に残っていると聞いています。素朴で優しい人々が住み素晴らしい自然が残っている能登の再生のためにご寄付をよろしく願いいたしたく思います。

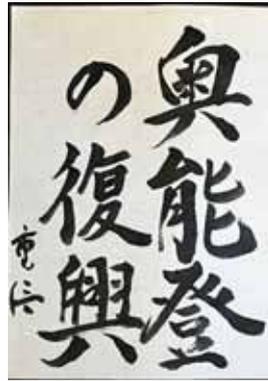
●口座情報

口座名: JCS Charity Account

BSB 番号: 032-298

口座番号: 322833

この義援金の募集期限は4月15日です。集めた義援金は、珠洲市の義援金窓口となっている口座へ送金します。



天皇誕生日祝賀会にJCSの役員が参加

天皇陛下が2月23日に64歳になられたことを祝し、2月28日(水)午後6時から、シドニー東部、Bellevue Hillにある日本国総領事公邸にて、天皇誕生日祝賀会レセプションが催されました。

当日は、村松貞治氏の主宰するシドニー日本室内楽団による両国歌の演奏に始まり、徳田総領事からの歓迎の言葉、マーガレット・ビーズリーNSW州総督をはじめお祝いの挨拶が述べられました。

その後、参加者は飲み物や専属シェフの作る料理に舌鼓を打ち、ローズベイを見渡せる美しい景色を眺めながら、歓談を楽しみました。

JCSからは、渡部会長をはじめ、コステロ、水越両副会長、チャーカー相談役、松隈事務局長、リヒター会計のほか、林、ホジュキンソン、斎藤、マーンの各理事と多田会計監査が参加しました。



親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長:林さゆり 副会長:ピアス康子 会計:加藤真理 事務局長:ピアス康子
ボランティア:朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子 (五十音順)

●Aグループ担当:竹内美佐子 Email: stormeads@gmail.com ●B・Cグループ担当:朝比奈富美子 (Tel: 9453 0058) Email: fumikopixie@gmail.com

「朝子流一人旅の醍醐味」と「古本市」

■日時:2024年3月9日(土) 12:00~14:30

■講師:永田朝子氏

■会場:ドガティセンター

The Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood

■会費:(緑茶・コーヒー・紅茶・ココア、会場費込)

5ドル:親睦の会会員

10ドル:親睦の会非会員(JCS会員)

15ドル:JCS非会員ビジター

■特製和食弁当 \$15

参加申込時に、注文の個数もお知らせください。

■マイカップ:飲み物用としてご自分のカップをご持参ください。

■申込みメ切り:3月4日(土)

南極大陸と世界約70カ国を漫遊し、人生を謳歌なさっている永田朝子氏を講師にお迎えします。つい最近、3冊目である旅のエッセイ本を出版され、異国の地での出来事を臨場感たっぷりに書き表しています。

まだ訪れたことのない異国の街でも、魅力を肌で感じ、心から楽しまれた永田氏のお話から、我々を空想の旅へと出掛けさせてくれるでしょう。

また当日は、本好きにはたまらない「古本市」も開催します。ご不要になった本がございましたらご寄贈をお願いします。収益金は、親睦の会の運営に、有り難く使わせて頂きます。

【お知らせ】

■2024年2月10日新年会を開催しました。林さゆり会長の司会進行により、この度の能登半島地震で尊い命を亡くされた方々のご冥福をお祈りし、哀悼の意を込めて黙祷を捧げました。

在シドニー日本国徳田修一総領事には、ご祝辞並びに乾杯の音頭をとって頂き、2段重おせち御膳を堪能しました。新春にふさわしく書き初めや、ピンポン玉入れゲームで盛り上がり、ラッフル抽選会では歓喜の声で会場が沸きました。大いに笑って賑々しく新年をお祝いした集いとなりました。

■JCSシドニー日本クラブ年会費納入期限は、2023年12月31日でした。ご失念されている方は、お支払いをよろしくお願い致します。



JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日:毎週土曜日2時～3時

場所:Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email:jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日:毎週火曜日午前11時～12時30分

場所:Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ:e-mail:jcshulaloah@gmail.com Ayaまで



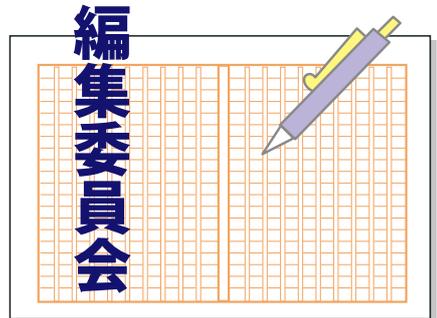
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年の秋季大会は2位、春季大会は3位でした。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:adasada@hotmail.com または、

電話:0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール:jcs@japanclubofsydney.org または、

電話:0421-776-052 (JCS事務局)



2024年度も元気いっぱいに始動！

JCS日本語学校シティ校もお蔭様で無事に新年度を迎えることができました。登校初日は緊張した面持ちで教員やアシスタントの手をしっかりと握りながら列に並ぶ初々しい新入生たちや久しぶりに会うお友達を見つけて嬉しそうに登校してくる在校生たちの姿がみられました。今年は新入生クラスが2クラス増え、16クラス体制でのスタートとなりさらに活気が増したシティ校です。始業式では本年度の先生方の紹介／新入生クラスの紹介／代表からの言葉や校歌斉唱が行われました。大人数での式典となりましたがどのクラスも落ち着いて参加できました。

1学期1週目の2月3日は「節分」でした。クラスごとの取り組みでは節分にまつわるお話の紙芝居をみたり、鬼の面を作成したり、豆まきゲームをしたクラスもありました。先生方の工夫を凝らしたアクティビティーに子どもたちは楽しそうに取り組んでいました。また2週目はシドニーでも盛大に祝われるようになった旧正月にちなんで「干支」についてのお話に触れたりバレンタインの準備をしたクラスもあったようです。行事やイベントをきっかけに子どもたちの興味の輪がどんどん広がってほしいですね。

クラス紹介 キジ組



キジ組はY5～Y10の男子8名、女子14名、合計22名が在籍するクラスです。JCS日本語学校シティ校では上から2つ目のクラスで、ハイスクール生が22名中18名と大半を占めています。落ち着いた大人っぽい旧南十字星組の大半と、元気で積極的な旧カシオペア座組全員が合併しており、それぞれの個性が今後どのように融合していくのか楽しみなクラスです。

一学期は、新しい教科書で絶滅危惧種のウミガメを保護する取り組みを読み進めています。「漢字が多い～」と言いながら、クラスメートと助け合って漢字にふりがなを振り、内容を確認しています。また、教科書と並行し

て、絶滅危惧種の調べ学習にも取り組んでいます。どのような原因で動物たちが絶滅危惧種に指定されているのかと尋ねると、気候変動、密猟、生息地の減少、水質汚染、山火事、生態系バランスの崩壊など、クラスから次々と回答が出てきます。すでに持っている知識と今回教科書と調べ学習で新たに得る知識を組み合わせ、更に深く一人一人がこの問題に向き合っていてくれることを願っています。



毎週の授業では、グループ活動を通じて子ども達が助け合いながら互いに学び合える環境を作っていきたいと考えています。漢字、作文、読むこと、話すこと、指示を聞いて理解すること等、それぞれ得意不得意があります。リーダーシップを発揮してグループをまとめる子もいれば、アイデアが豊富な子もいます。それぞれの個性を発揮しながら、得意な部分を更に伸ばし、苦手な部分にも積極的に向き合える姿勢を育てていきたいと思えます。

つい先日、心温まる出来事がありました。授業終了後に子ども達とお迎え場所に向かい、子ども達が帰った後に教室に戻ってくると、子ども達全員分の授業用のファイルがきれいに揃えられて入り口の近くの机の上に置かれていました。私はそのファイルの束を見て、去年担任をしていた南十字星組の二人の顔が浮かんできました。その二人はいつも授業後に全員分のファイルを集めて、私に渡してくれていました。その日は私が先に教室を出ましたが、その二人は去年と同じようにファイルを集めてくれたのだと分かりました。教室にはもういない子ども達に「ありがとう」と感謝しながらファイルをしまいました。

身体面、学力面の成長だけでなく、精神面でも驚くような成長を見せてくれます。この一年もキジ組の子ども達と一緒に楽しく日本語を学んでいきたいです。

(担任: 中野利香)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日 / 9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

2024年新年度のダundas校

「2024年は十干では甲、十二支では辰にあたるため、甲辰(きのえたつ)の年となる。甲とは「甲乙丙丁~癸」の始まりであり、物事の始まりととらえることができる。そして辰は発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功ととらえることができる。この二つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられる」。2024年初日のダundas校で、ある先生に教えて頂きました(お名前はお出しません、だそうです)。前号でも触れておりますが、ダundas校の生徒数は年毎に右肩上がり、今年は148名、98世帯で始まりました。甲辰のこの素晴らしい年、また皆が大きく成長する一年となれるようにしたいものです。

2月3日に新学期を迎えた本校。昨年2名の卒業生が学校から巣立ち、今年は22名の新入生と編入生が加わりました。久しぶりに友達に会えたことに喜ぶ生徒も多く、始業式開始前から活気あるダundas校を目にしました。始業式は長い夏休みの出来事について、恒例の担任紹介、校歌斉唱、ラジオ体操を皆で行い、各クラスへと向かいました。そして、始業式は節分当日であったため、節分についても触れられるクラスも多く、生徒全員への節分豆の配布もありました。このように折に触れて日本文化を多くの人達と共有できる機会があることも、補習校の強みだと改めて感じます。

クラス紹介 大河組

2024年初めのクラス紹介は、ダundas校一番上のクラス、大河組の紹介です。担任の大上祐一先生のご指導の下、Year9からYear12の生徒が、日本語を学んでいます。

今回は、始業式初日のクラスへお邪魔させて頂きました。高学年クラスとあって、皆さんとても落ち着いた様子で授業を受けている印象でした。インタビューは各生徒に「夏休み中に思い出に残った出来事」、もしくは「今年の日本語学校での目標、頑張りたいこと」のどちらか、もしくは両方の質問に答えてもらいました。

クララ:日本語学校での今年の目標は、日本語のボキャブラリーをたくさん習って、新しい言葉をたくさん覚えたいです。

まや:夏休みに一番思い出に残ったことは 幼馴染と一緒に泊りしていっぱいお買い物したりした事です。今年の目標はもっと色々な事をできるようになりたい、ボイトレとか、いっぱい演技とか、そういうのを楽しみたいと思います。

ことは:今年の夏休みの思い出は、日本へ行ったことです。スキーに行きました。

シアナ:今年の日本語学校での目標は、漢字テストを頑張りたいです。

しんじ:夏休みの間に日本に行って初めてスキーに行きました。最初は怖かったけれど、慣れたらとても楽しかったです。

かずま:今年は日本語の漢字をもっとよく読めるようになりたいです。

かいと:今年は日本語の音読をもっと読めるようになりたいです。

かい:今年日本語学校で頑張りたいことは、最後の年なので、クラス全員が100点を取れるように、大上先生からのチーズケーキをみんなで食べたいので、それがもらえるように、精一杯頑張りたいです。

にいな:夏休みはバリ島にいきました。たくさん泳いで楽しかったです。そして、日本語学校では今年は漢字を、特に読みと書き、両方頑張りたいです。

大上祐一先生より

本年より、大河組は正式に(?)『中学生クラス』となります。これまでも、中学生レベルの教材を使用していた授業は何年かありましたが、生徒数やクラス数の関係で、継続には至りませんでした。『中学生クラス』としての初年度、生徒数は9名(男子4名、女子5名)となります。このクラスを継続していくにあたり、授業内容等試行錯誤を繰り返しながら、生徒たちが飽きず、難しすぎず、そして最終的に日本語力の向上という結果につながるよう努めていきたいと思っています。(記事まとめ:事務 根岸)





2024年度が始まりました！

今年度は昨年度と同様にクラス名を木の名前で揃え、新たな1年が始まりました。

エッジクリフ校の1年は全校豆まきから始まります。1年間エッジクリフ校にたくさんの「福」がやってきてくれるよう全校生徒で鬼に扮した保護者やボランティアさんに向かって豆の代わりの木の実を投げました。日本のバックグラウンドを持たない国際クラスの子どもたちも日本の子どもたちに混じり、一緒に日本文化に親しむことができ嬉しそうでした。



クラス紹介

[かしわ組] 昨年の幼児部クラスと新入生が一緒になって、18名という大所帯のクラスで始まりました。

新入生は学校生活に慣れるまでに時間がかかるので、歌を歌ったり工作をしたり楽しい活動をたくさん取り入れながら、日本語学校が楽しい！と思ってもらえるように授業計画を立てています。

昨年からいる子どもたちは、クラスのリーダーとなって新入生を引っ張っていってくれるような存在になってくれば良いと思います。

引き続きひらがなの定着と、様々なテーマに沿ってできるだけたくさんの言葉に触れ、発話してさらに日本語の力を伸ばしてあげたいと思います。

[かえで組] 昨年のお楽しみ会では元気いっぱいオリジナリティー溢れる「パプリカ」のダンスを披露してくれた子どもたち。初日は緊張しているようで、昨年の先生から聞いていたよりも、だいぶ大人しい様子でした。

今後、教科書に「おおきなかぶ」「おむすびころりん」が登場するので、お芝居や身体表現を通じて、日本語の面白さを味わわせたいと思っています。これから元気いっぱいの顔を見せてくれるのを楽しみにしています。

[つばき組] つばき組の初日は、自己紹介ゲームをしました。一人目が「〇〇の好きな△△です」と言い、次々に「〇〇の好きな△△さんの隣の、〇〇の好きな□□です」

と続けていきました。「嫌いな」「得意な」などに置き換えたり、逆回りにしたり、グループを混ぜたり、しっかり名前を覚えられるまで続けました。好きなものより嫌いなものを思いつく方が大変そうでした。「得意な」ことでは、「お兄ちゃんを怒らせるのが得意」など、同じクラスにいる兄弟が苦笑いし、みんなが大笑いする場面もありました。

節分クイズは、友達と協力してクイズを音読み、答えを考えました。節分授業で、紙袋と色紙で作った豆入れは、作るの簡単でしたが、思い思いのデザインを考えるのが楽しそうでした。

つばき組は、年齢や日本語力に差はありますが、お互い助け合って課題をこなせるように促していきたいと思っています。他の子に教えることで学べるのがたくさんあることを体験させてあげたいです。



[さくら組(国際クラス)] 嬉しいことに昨年もさくら組で日本語を学んできた生徒全員が2年目に突入！新しい生徒も数名加わりさらに大所帯のクラスとなりました。ひらがながだいぶ定着してきているので、今年は「話す力」をガンと伸ばしてあげたいと思っています。

毎週短い会話文を使い、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく使いながら、小さいグループや2人ずつの対話形式で練習した後でクラスの前でロールプレイ発表をしています。最初は自信がなかった子どもたちも徐々に自信をつけ、「私も発表したい！」と多くの手が上がるようになりました。5歳から13歳と年齢幅がとても大きいので、様々なトピックを取り入れながらどの年齢の子も飽きないような授業作りを目指しています！大きな目標としては、今年はさくら組もしっかりJCSの校歌が歌えるようになったらいいなあと思っています。

「できるかな？できるよ！できる！」の精神で1年間子どもたちが大きく成長してくれることを願っています。

復活

手抜き の女王



庭仕事に必要な不可欠！

夏の庭仕事、なんといっても筆頭にあがるのは雑草抜きですよね～。我が家ではバークやウッドチップ、シュガーケインなど、場所によって色んな種類のマルチングをしています。雨が多かったりするといつのまにか雑草が生えて、すさまじい勢いでぐんぐん伸びてしまいます(涙)。整った庭を維持するために雑草退治はまあ義務とってやっています。

夏の暑い日に漠然と「雑草を抜こう！」と思ってもそれだけでげんなりしてやる気をなくすので、私は「日陰になっている部分だけ」とか、「玄関前の花壇だけ」などと時間や場所を決めて取り掛かります。

ガーデニング用手袋、除草フォークなどは皆さん持っていると思いますが、意外と知られていないのがガーデニング用のスツール。低い方を使えば座って庭仕事が出来、ひざをついたり、しゃがんだりしないで済むので、足腰への負担も軽減されて大分楽ちんです。上下反対にすれば少し高い位置に座れて、きれいになった庭を眺めながら作業着のままお茶も楽しめますしね。お勧めです。



外食 日記



Dosa Hut

住所: 69 Wigram Street, Harris Park NSW 2150

電話: (02) 9633-4455

予算: \$30

営業: 水～日 11:00-22:30、月 12:00-16:00、17:00-22:30、火 11:00-15:00、17:00-22:30

雰囲気 7、料理 8、サービス 7



今月はHarris Parkにあるインド料理です。週末の12時半に4人で訪問しました。ランチ時でしたが比較的空いていました。注文したのは、Masala Dosaの他、写真中央下から時計回りに、Plain Roti, Chicken Tikka Masala, Jerra Rice, Gongura Mutton, Malabar Prawn Curryです。食べたかったSnapperのカレーは生憎切らしていました。

カレーはエビが甘口で、チキン、マトンの順に辛くなります。マトンカレーに入っているゴングラというのはインドにある食用葉のことだそうで、カレーもやや緑色を帯びていました。印象に残ったのは、初めて食べたJerra Riceです。Jerraとはインドの言葉でクミンシード、ご飯と一緒に炊かれています。香りが良くカレーと合って美味しかったです。カレーが余ったので追加でBiryani riceを注文しました。こちらは単品でも美味しかったです。店を出ると入店待ちの方が並んでいました。ランチのピークは遅いようです。

シドニー日本人国際学校よりチャリティーのお知らせ

2月22日(金)シドニー日本人国際学校ではスクールキャプテンたちの発案で、能登半島地震についての発表を行いました。

この地震で、たくさんの人々の命が失われ、多くの人々が家を失いました。本校の教職員と児童生徒は、この地震で被災された方々を支援するため、募金活動を行い、全額を能登半島地震災害義援金として石川県に寄付することにしました。集まった義援金につきましては、寄附いた

いた金額から、マージンや手数料を徴収することなく、全額被災者の皆様にお届けされることを、石川県と確認できています。現在、Flexischools上で寄付を受け付けています。Flexischoolsのアカウントをお持ちでない方は、アプリをダウンロードしてサインアップしてください。現金は受け付けておりません。

<https://user.flexischools.com.au/register>

締切: 3月21日(木)。皆様のご協力をお願いいたします。



佐藤至子

118回 物と本と、年月の痕跡

美術館や博物館で、古い器や着物、髪飾りなど、実際に使われてきた品々が展示されていることがある。それらを鑑賞している時、その物のかたちや色を見ながら、頭の片隅で、誰がどういう状況でそれを使っていたのかを考える。といっても、由緒ある品々を除けば展示パネルなどで旧蔵者や伝来の事情が解説されていることは少ないので、ほとんどは勝手に空想なのだが、器のひびを直した跡などを見ていると、その器が器として大事に扱われていた時のことをつい想像してしまうのだった。

だいぶ前に見た外国の映画に(題名は忘れてしまった)、邸宅の持ち主が亡くなって遺族が家財道具を処分することになり、書齋で使われていた机が最終的に美術館に陳列されるという場面があった。その机は書齋にじっくりなじんでいたの、美術館に移されたあとの場面では机そのものが根無し草になってしまったような寂しさを感じた。美術館や博物館で展示物を見ている時に、たまにその映画のことを思い出す。

物が古びて、「使えるもの」ではなくなっても、骨董としての価値や歴史的な意義といった別の角度から評価されれば、物じたいは生き残ることができる。では、本はどうだろうか？

私の手元には、江戸時代に出版された本が多少あるのだが、多くは色が褪せていたり、虫食いの穴があったり、少し破れていたりする。保存状態の良い本を探し求めている時には、小さな染みにも残念な思いがしたものだが、実際には、汚れや傷のまったくない本の方が珍しい。むしろ物としての凄みというか、重ねてきた年月の長さをより強く感じさせるのは、そうした何らかの痕跡をとどめている本の方であるように思われる。

そして本は、少しばかり破れていたり汚れていたりしても、読める限りはいつまでも「使えるもの」であり続ける。本をめくりながら、かつて誰かが書き込んだ落書きなどに出くわすと、これまでに何人がこの本を手にしてきたのだろう、と思う。と同時に、私のあとに何人がこの本を手にするのだろう、とも思うのである。

私のドリームホーム ⑪



キッチンのリノベーションを考えているという話をしたら、友人も数年前にキッチン直してとてもHappyだという事だったので彼女の家のキッチンを見せてもらう事になりました。使い勝手がとても良さそうなくっきりしたキッチンで、収納があちこちにあり大変おしゃれなキッチンでした。同時にバスルームも直したという事だったのでバスルームもちょっと見学。こちらも明るくくっきりしたバスルームでした。我が家の便器の蓋がないのとひび割れがあるのがなんだかなあ。。。いけない、いけない、だから我が家のリノベーションをするという事でした。気を取り直しキッチンのショールームを更に見ていきます。ほとんどのメーカーではキッチンのデ

ザイナーを抱えていてデザイン料は込みになっているという話でした。そしてメーカーによってはデザインを3Dで見ることが出来るというのも大変魅力的でした。でも残念ながらキッチンとバスルームの両方のリノベーションを手掛けてくれるという所はまだ見つからず私達のショールーム探しはもう少し続きそうです。

そんな中、この家にこのまま住むことになったのであればストームで吹き飛ばされてそのままガラタの山の様になっている煙突を直さないといけなことに気が付きました。少し前まで家を取り壊し新しいモデルハウスを建てると思い込んでいたので壊れた煙突はずっとそのままにしてありました。早速賃貸をしていた際の不動産会社の担当者と保険会社に連絡を取りクレームを再開/継続することになったのでした。不動産会社が緊急で手配をした応急処置してくれた会社が出してくれた修繕の見積書は保険会社の規定に沿っていないらしく新しく保険会社から人を送って来る事になりました。見積書は煙突だけではなくテレビアンテナ、ガターの一部、そして煙突が落ちた時に受けたレンガ敷きのダメージなど細部に渡っていました。(マイホーム)

総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

能登半島地震に関する義援金受付

令和6年(2024年)1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震(以下、「能登半島地震」)に関し、心温まる励ましのメッセージを頂き、心から御礼申し上げます。今回の能登半島地震で被災された方々を支援するための義援金について、日本政府としての受け入れ口座の情報を以下のとおりご案内いたします。

募金の送付先は以下のいずれかをお選びください。

- 日本政府宛(被災者に分配される義援金)
- 日本赤十字社宛(被災者に分配される義援金)

(1) 銀行振込の場合

以下の口座にお振り込み願います。また、振り込み後に当館宛のメールで、「住所」「氏名」「電話番号」「希望送金先(日本政府または日本赤十字社)」「受領書発行の要否」をお知らせ頂きますようお願いいたします。

【口座情報】

銀行: Australia and New Zealand Banking (ANZ)

口座名: CONSULATE-GENERAL OF JAPAN

BSB番号: 012 055 口座番号: 163 654 631

【当館メールアドレス】

japaneseconsulate@sy.mofa.go.jp

(2) 現金または小切手の場合

当館の受付(領事窓口と反対側のガラスの扉)にて、インターホンを押して頂きますと係の者が対応いたします。(受付時間: 9:30-12:30, 13:30-16:30)

【総領事館】 Consulate-General of Japan in Sydney

Level 12, 1 O'Connell Street, Sydney NSW 2000

代表電話(61-2)9250-1000

Money Mule(お金の運び屋)に関する注意喚起

豪州連邦警察は2月20日、短期間で高額な収入を得られるなどと謳った求人広告について、犯罪者が大学生を「Money Mule(お金の運び屋)」にリクルートする傾向が高まっているとして、注意喚起しています。

「Money Mule」とは、第三者から自分の銀行口座にお金を受け取り、それを別の口座に送金して報酬を得るこ

とを指し、その多くはインターネットを經由したマネー・ロンダリングの犯罪行為等に加担することになるとして注意を呼び掛けています。安易に金銭を提供すると持ちかけられた場合は懐疑的になる等、十分ご注意ください。

(1) 警察のメディア・リリース概要

<https://www.afp.gov.au/news-centre/media-release/australian-police-warn-university-students-about-money-muling-dontbeamule>

警察は、「短期間で高額報酬を出す」という広告などによって、犯罪者がお金に困っている学生をターゲットにした募集活動を行っていることに懸念しています。特に、留学生に対しては、言葉の壁やオーストラリアの刑法に関する知識が乏しいという弱点を狙っています。

(2) 被害に遭わないために

警察は、こうしたサイバー犯罪の手口に巻き込まれないよう、以下の点について呼びかけています。

- 大金を提供すると呼びかける投稿は相手にしない。
- 安易に知らない人からのメッセージリクエストに応じず、また「リンクをクリックする」ようなメッセージを受け取った際は、たとえ発信者が友人・知人であってもリンクをクリックする前に直接話をする。
- 銀行口座を含む個人情報を他人に教えない。
- 銀行口座を他人に貸し出したり、一時利用をさせない。
- どのような依頼でも、違和感を感じたら毅然と断る。

(3) 犯罪に巻き込まれた・被害を受けた場合について

①万が一、犯罪に巻き込まれた場合や被害を受けた場合は、オーストラリア政府のサイバー・セキュリティのウェブサイトに申告してください。

<https://www.cyber.gov.au/report-and-recover/report>

②犯罪に使用された口座の銀行にも通報する。

③サイバー・セキュリティのホットライン: 1300-292-371

(4) こうした情報に注意を払うとともに、身を守る手段のひとつになり得ることを認識して生活を送るようにしてください。万が一被害に遭った場合や邦人が被害に遭った場合は、上記の必要な機関等に通報し対応を依頼するとともに、当館にもご一報ください。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>



【第37回】

5年ぶりのスクールキャンプ。

遂に再開、5年ぶりのスクールキャンプ！ 過去30年以上に渡り毎年行っていたスクールキャンプ。私自身もこの学校に勤務してから15年間連続で引率していましたが、2019年を最後にCOVIDのためにグループでのアクティビティが一切挙行できなくなりました。2023年にはCOVIDによる規制も一段落し、NSW教育省からキ

プについては、本コラムの第8&9回の2回にわたって執筆しているので、興味がある方は2018年の7月号&8月号のバックナンバーをご覧ください。社会科や理科、そしてアボリジニ文化をテーマとしたアクティビティなので、語学力の乏しい生徒達を熱中させられるかを懸念していたのですが、全てのアクティビティに皆が集中して参加していました。もちろんスポーツやボードゲーム、チームゲーム、カヤック、キャンプファイアーなど盛りだくさんのプログラム満載だったこともあります。

原則的にキャビンの部屋割りやアクティビティの部屋割りは、生徒からのリクエストを元に、各生徒のバックグラウンドを周知しているスタッフで決めるのですが、普段の生活では決して交わることのない生徒同士も、課題を協力し合ったり一緒に遊んだりして交友関係が広がっていくのです。普段一人で過ごしていた子も、このキャンプ中で一緒に行動する友達ができるグループ生活を学ぶことができるのです。

スクールキャンプというのは、教育を目的とした遠足です。生徒にとっては普段毎日学校に行って5時限の授業、宿題、予習復習に追われる生活。しかも日本人を含む



ャンプ等の宿泊を伴う活動が解禁の通告が出たのですが、NSW州の全小学校&ハイスクールが各キャンプ地にこぞって申し込みをしたために、どこもかしこも予約がいっぱいで、しかも料金も倍近くに値上がりしたために、生活習慣の違いや経済的問題等、様々な環境からの生徒のいる我が校はなかなか実現できない状態でした。今回は、今まで毎年行っていたキャンプは全校生徒を対象とした島全体貸し切りのサイトだったのと違い、来学期からハイスクールに移籍できる予定のレベルの11~13歳の生徒の3クラス(39名)に絞った小さなキャンプサイトで、料金的にも生徒の負担も軽い所を確保できたということで実現が可能となったのです。

今回行った所はBrewongle Environmental Education Centreという所で、過去30年以上に渡って活用していたスポーツ主体のキャンプとは全く趣旨の違うもので、オーストラリアの自然、動物、環境保護、Sustainabilityにフォーカスを当てたキャンプサイトです。(過去のキャン

アジア人の多数は更に塾での勉強も加わりますよね。そんな彼らにとって宿泊を伴う遠足は、制服を脱いで本当の素顔を出せる最高の機会。普段交わることのない生徒同士キャンプを通して社交性を培っていく素晴らしい機会です。サイト中駆け回って遊んでいる子、お手伝いをしてくれる子、アクティビティ中にも居眠ってしまう子、周りの生徒を気遣う世話好きな子、食事のお替りを何度も頼みにくる子、教師のロッジに来てスナックを欲しが

る子…。

みんな本当にかわいい。キャンプ生活の最終日はいつも涙が潤んできてしまいます。

Southern Highlander

シドニーで蒸気機関車に乗車した時の写真です。昨年、ずっと乗車したい！と憧れていた蒸気機関車に乗ることができました。サザンハイランダーはセントラル駅を午前8時35分に出発し、キャンベルタウン午前9時50分、ボーラル午前11時50分、モスベール午後12時05分と2時間の観光、そして帰路というスケジュールでした。

列車はセントラルとピクトンの間で2台のビンテージディーゼル機関車によって牽引され、その後ピクトンとモスベール間で機関車3801と3526によって牽引されて戻ってきます。ボーラル又はモスベールで下車し、約2時間半の自由時間があり、ノイランド地方の町や村の中で最も洗練された街や村を楽しむことができます。

車内はクラシックで豪華、色々な値段のシートがあり



選べます。ビュッフェカーでは、飲み物、軽食、各種アルコールが用意されています。デッキに滞在でき、珈琲とクッキー&帰りのワインが付いた少し値段が高い豪華なシートがあり、機関車の写真や動画を撮りたい人には、それがお勧めです。

はじめまして、シドニーで音楽活動しているHiroといいます！どうぞよろしくお願いいたします。

わたしは子供の頃からさまざまな音楽を聴いてきましたが、その中でも人生最初の衝撃を受けた曲を紹介します。それはLed Zeppelinの「Rock'n Roll」です。

時は1970年代に入ってまだ間もないころ、幼稚園から小学生になるわたしの楽しみの一つは、親戚の家に遊びに行ったときに当時歳の離れた従兄の持っているレコードを全てひたすら順番に、ヘッドホンで聴くことでした(笑)。

そこで出逢ったこの曲、とにかくカッコいい！

ロックンロールというスタイルは1950年代に黒人音楽がベースになって生まれたもので、チャック・ベリーやエルビス・プレスリーもたくさん歌っています。

もちろんその本家(?)の音楽も素晴らしいのですが、



Hiroの音楽最高！



新連載

Led Zeppelinの「Rock'n Roll」はもっとヘビーなアレンジとなっています。1960年後半からロックと呼ばれる音楽をつくってきたバンドのひとつであるLed Zeppelinはイギリスのバンドです。この曲では特にドラマーのJohn Bonhamの演奏が気持ちを高揚させるのに大きな役目を担っていると思います。

新しい音楽の生まれる時代に素晴らしいミュージシャンが作り上げた傑作を味わうのも悪くないですよ！

ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

Georg Jensen Sparkling Rose

★★★★★

アクセサリーや食器で有名なデンマークのファッションブランドGeorg Jensenの名前で出ているSparkling Rose。

このブランド名から出るだけあってボトルのデザインが素晴らしい。そのまま飾っておきたいくなるボトルはピンクゴールドのBottle Stopperが美しく、これで開けた後も泡をキープして楽しめる。

ピンクグレープフルーツやストロベリーの味わいを持ちながら、まるで舌で広がる繊細な味は、特別な日に開けたい一本。



科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



【第244回】 Cast pearls before swine

3月1日は、アメリカで始まったNational Pig Day。記念日を創始した姉妹が掲げた豚の日の意義は、「一般に殆ど認知されていないが、人類にとり最も聡明でなおかつ飼い慣らされた動物の一種である、豚の正当な地位をしっかりと認識すること」です。私的にその意義を更に付加すると、イエス・キリストが発した山上からの教えから生まれた『Cast pearls before swine(豚に真珠)』に対する、止むに止まれぬ異議申し立てのように思われます。猪から不本意ながら有用な家畜として飼い慣らされ、不可欠の存在となった豚一族から受けている、感謝してもしきれない多大な貢献に対する感謝祭。1972年テキサス州とノースカロライナ州の、二つの家族から細やかに始められて以来既に半世紀が経過し、行事に賛同する国や地域が着実に増加しています。またオーストラリアの盟友であるニュージーランドのニックネームが『Pig Island』で、となれば当然Kiwiこそ真の『Pig Islander』。

豚から人間が一方的に受ける恩恵の第一は、雌豚の出産開始年齢が生後僅か8カ月からと早く、約3カ月間の妊娠期間で10回以上の分娩が可能であり、生涯100頭にも及ぶ生産性の高さでしょう。正に豚は、真珠の飾りに充分見合う喝采を浴びるべき格好の存在です。然もオリジナルである猪を遙かに凌ぐ、良い意味で人間との近似

性を持つ存在に変質もしています。この人間に近い特質を利用した感謝すべき貢献として、医療面での研修に欠かせない生体解剖動物の筆頭となっています。豚の持つ各種内臓の形状と大きさや皮膚の状況等を踏まえ、既に豚と人間との間での臓器移植も試みられています。既にアメリカでは、人間に近い遺伝子に組み替えられた臓器を持つ人造豚が飼育され、衆目が集まる人への心臓移植も既に実施されています。成果が大いに期待されましたが、残念ながら移植から約2カ月で患者が死亡しています。しかし人以外の異種から臓器提供を受け、手術室から退出できた最初の人となりました。

恩恵とは逆に豚に関する警戒すべき伝染病の流行も、当然ながら同等に細心の注意が怠れません。中でも近年の連続した感染例が報告され、なかんずく伝染力が強く養豚場に大きな打撃を与え、それが元で豚肉の価格高騰も引き起こす『アフリカ豚熱(Africa Swine Fever、以下ASFと表記)』と『豚熱(Classical Swine Fever、以下CSFと表記)』が要注意です。それぞれ感染力の強いウイルス伝染病で、世界規模での流行に発展する恐れ大です。現時点で共に、感染を予防するに有効なるワクチン及び治療薬が無く、飼育場等で発生例が確認されれば『鳥インフルエンザ』の発生と同様に、すべての豚が法律で決められた方式で殺処分されなければなりません。現在のところは、人への感染例が全く報告されていない状況から、パンデミック発生に繋がる心配は無用だと考えられています。但し3年間に及んだコロナウイルスのパンデミックにおいて、人への感染前に豚が中間宿主としてウイルスを保持していたとの報告もあり、ASFとCSFが単独にあるいは揃って変異する可能性も想定しておく必要があります。豚と人間の関係が生物的に近い故に、いざという場合への備えは万全であることが必須です。

スポーツ天国



豪州プロ野球観戦

オーストラリアにもプロ野球リーグが存在するのをご存じですか？

1989年に最初のオーストラリアン・ベースボールリーグが8チームの加盟により発足しました。

その後、財政難等で消滅したりと紆余曲折がありましたが、2010年にMLB(メジャーリーグ)の出資により本格的なプロ野球リーグがスタートし、現在は6チームでリーグ戦が行われています。

北半球と季節が逆ということで11月から3月まで

試合が行われ、シーズンオフになっている日本や韓国、メジャーの現役選手が参加しているチームもあります。NSW州には、シドニー・ブルーソックスというチームがあり、ブラックタウンにスタジアムを有しています。日本の独立リーグから参加している日本人選手も活躍しています。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)



All of Us Strangers (邦題:「異人たち」)

監督・脚本: Andrew Haigh

原作: 山田太一「異人たちとの夏」

出演: Andrew Scott, Paul Mescal, Carter John Grout他

受賞: BAFTA Award (6部門受賞)、British Independent Film Awards、Golden Gloves賞、他世界各地の映画祭で受賞多数。

ジャンル: ファンタジー、ドラマ

制作: 2023年度

●作品概要

「異人たちとの夏」といえば、1987年に脚本家・作家である山田太一が山本周五郎賞を獲得した小説。この作品をベースにしたイギリス版映画であるAll of Us Strangersの主人公は、脚本家のアダム。毎日執筆に取り組みながらもどこか寂しく日常を送るアダムは、同じマンションのハリーと出会う。ちょうどその頃、アダムは幼い頃の写真を見つけ、12歳の時に交通事故で亡くなった両親と住んでいた家の写真を眺めながら過去へと想いを馳せていく。ある日、ふと思立って、封印していた過去の記憶を辿りながら、両親と住んでいた郊外を訪ねるために電車に乗った。するとそこでは予期せぬ不思議な再会が待っていた。

●何の予備知識もないまま映画を観てしまったので、途中少し混乱してしまいましたが、最後の方で全容が見えたとき、たん深い悲しみが押し寄せてきた。世間とはあまり関係を持たずに、一人静かに脚本の仕事に打ち込んで来たア

ダム。ある日、12歳の時交通事故で亡くしてしまった若き日の両親と再会する。アダムは少しずつ心を開いていき、幼い頃いじめを受けていたこと、自分のセクシュアリティのことなど、やっとの思いで聞いてもらうことができた。自分のことを知ってほしい、そしてそれでも愛して欲しいと願う気持ちが切々と伝わってきて胸が痛んだ。

子供が生まれたとたんに、誰もが親になってしまうけれど、親だってまだ若く人生経験は浅い。しかし子供にとって親というものは、なくてはならない存在で、強い影響力をもつ。今更ながら人の親となったからには、深い愛情と、子供を理解し受け入れていく覚悟が必要だなあと思った。例え励ますことしかできなくても。

(おすすめ度:★★★★ 桔梗)

●人は誰でも自分のことを他人(自分以外の人)に認められ理解されたい、愛されたいと願う。ことにその「他人」が、自分を愛し育ててくれた両親ならばなおさらである。どんな自分であろうとも、両親から受け入れられ「無条件に」愛されることは、ある意味人間の幸せの根本と言ってもいいかもしれない。しかし両親というものは、子供に対してついつい「かくあるべし(その方が本人にとって幸せだろうと思うから)」という「期待」や「願い」を押し付けてしまいがちだ。それがたとえ愛情からであったとしても、その両親の「期待」に沿えない自分が「本当の自分である」と気づいてしまった子どもは、深く傷つき悩むことになる。この作品では、主人公である脚本家アダムが、同じアパートに住むハリーと出会い、30年も前に事故で亡くなった両親や子供の頃の自分自身の思い出を探っていく中で、抑圧していた本来の自分(ホモセクシュアル)の性向と向き合っていく物語である。人間の孤独と愛と癒しの過程を真っ向から映し出した秀作。

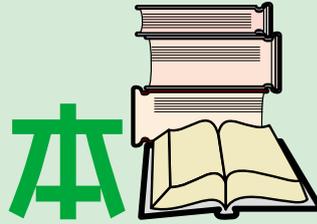
(おすすめ度:★★★★ さかな)

●映画を観終わってエンドロールをみて初めて原作が山田太一と知った私。何も知らずに観に行った作品だけど、知らず知らずに号泣寸前になっている自分がいた。一昨年、去年と続けて父母が旅立ってしまったことから、主人公のアダムが体験した「亡くなった両親との対話」は、私がまさに日々願っていることで、実は、自己セラピーの一環として頻りにシミュレーションしている。アダムは12歳という若さで大切な両親を失い、また、自分の最大の味方を失った。ファンタジーであっても両親と再会し、長年温めてきた想いを分かち合えたことで、封印していた過去と向き合い、やっとな前に進めるような気がした。ハリーとの出会い、そして結末は…? 観る人それぞれで理解が異なるかもしれないが、ファンタジーとリアリティの境目がぼやける深い深いストーリー。時空を超えた尊い魂の触れ合いを描いた映画の原作とあって、「異人たちとの夏」をぜひぜひ読んでみたくなった。

(おすすめ度:★★★★★ かつちゃん)



ブッククラブ



シドニーで本好きの5人が集まりちょっと変わった形でZOOMを利用したブッククラブを開催してみました。みんなで同じ本を読むのではなく、自分が読んで面白かったと思う本を1人5分間で本の紹介をします。その後、参加者全員でその本に関しディスカッションを2-3分を行います。こうして参加者全員の本を紹介していきます。



「徳川慶喜家によろこそ」(著者:徳川慶朝)

江戸幕府最後の15代将軍徳川慶喜は大政奉還後の人生をどのように歩んだのか。曾孫である徳川慶朝が書いた愛すべき最後の将軍の横顔。(青い鳥)



A この本で徳川慶喜が明治を生きぬき大正2年(1913年)77歳で亡くなったのを初めて知りました。

K 私あんまり歴史ものを読んだことないんだけど…難しいの？

A エッセイ風にしてあるから読みやすいと思うよ。



「白夜行」(著者:東野圭吾)

寝る間も惜しんで、一気に一日で読み終えてしまった850ページ。1973年に迷宮入りした事件の被害者の息子と、容疑者の娘。二人の周囲に見え隠れするいくつもの犯罪。そして19年…。息詰まる精緻な構成と叙事詩的スケール！(ケーエム)



K 次がどうなるのか知りたくて寝る間も惜しんで読んじゃった。

A 私も読んだことあるけれども、東野圭吾の本はドラマになったり映画になったりもしているもんね。



「言っではいけないー残酷すぎる真実ー」(著者:橘玲)

この社会にはきれいごとがあふれている。人間は誰しも平等で、努力すれば必ず報われ、見た目はそれほど大した問題ではない…だが、それらは絵空事である。往々



にして努力は遺伝に勝てない。一般人から見たタブーに挑戦する目から鱗の本。(ぴか)

P そう、これは言っちゃいけないっていうタブーがあるじゃないですか。それをあえて言う、みたいな。すごくおもしろいですよ！

N 言っちゃいけないタブー、あるよね～！

A 「言っではいけない」の軸になってる知能、精神疾患、犯罪は遺伝するのかっていう話、吃驚しちゃった！その次に出版された「もっと言っではいけない」と併せて是非読んでみたいな。

K 私も読んでみた～い！おもしろそう！



「オトナの教養講座 世界一やばい 西洋絵画の見方入門」(著者:山田五郎)

・ムンクは叫んでなかった。・モナリザの表情は、なぜ変わる？・ロートレック、パリの写楽になった伯爵。・ゴッホ、ひまわりをたくさん描いた悲しい理由。など解説が面白い。(NOKO)



N ムンクは実は叫んでいたんじゃないかと、耳を抑えていたという話らしいですよ。

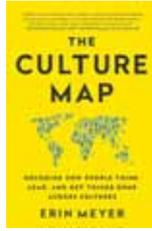
A えっ、そうなの？

N モナリザの絵は何処から見ても視線が見る人の方を向いているのですって。

K 美術館を訪れる前にこの本を読んでから行くとより理解が深まるね。

「THE CULTURE MAP」(著者:Erin Meyer)

人々の考え方、行動、発言の仕方が国によってどう変わってくるのかを、様々な側面からグラフ、チャート、写真を用いて解説。様々な実体験と共にわかりやすく紹介されている。国境を越えたコミュニケーションの必読マニュアル！(ゆき)



Y 日本人が私だけという職場に勤めているのですが、フランス人の同僚とどうしても分かり合えなくて、行き着いた本がこれだったんです。

P 日本人の常識が他国の常識とは違うことってありますもんね。

Y この本のことを他の外資系の会社に勤めている友達に紹介したら、「外資系に勤めている人達にとっては必読書よ」と言われました。

* * *

読んだことのない本が紹介される度皆興味津々。是非読んでみたいとの意見多数でした。本紹介の後の雑談時間がとても楽しい時間となりました。本好きの方、ちょっと試しに体験してみようかな？という方がいましたらこちらまでご連絡ください。 k.murn@jcs.org.au



ショッピングバッグ

出先で急に買い物したり、持って出るのを忘れてたり...といった理由で、我が家には有料のショッピングバッグが大量にあります。今やビニール製以外にも、布製(麻、木綿、化繊)、紙製、保冷効果のあるタイプなど種類も色々。

先日、ネットで、布製は173回、ポリプロピレン製は14回、

紙製は4回は再使用しなければ環境への負荷軽減にはならないというのを読みました。我が家にはこの先数年分が既に物入れに入っているわけですが、キッチンのごみ箱のサイズには合わないため、ごみ袋は別途購入しています。なんか、大分もやもやします。

NSW州立美術館のKandinsky展に行ってきました！

先月号で案内した読者プレゼントの「Kandinsky展」(3月10日まで開催)に、渡部会長、水越副会長、チョーカー相談役、松隈事務局長とマーン本誌編集長が、NSW州立美術館で事前に鑑賞してきました。



当日の日本語ガイドを務めてくださったのは、松田延子さん。なるほど、そうだったんだ、と納得するようなエピソードも交えながら、Kandinskyとその作品の魅力をお話ししてくださいました。

また、同じく開催されている「Louise Bourgeois展」(4月28日まで開催)と併せ、JCSの会員の方も是非、足を運んでみてください。





仏教語からできた 日本語 その211

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 195

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

忘己利他(もうごりた)

「仏教とは、どんな教えですか」と質問されることがあります。二千年以上前に釈尊が悟りを開いて始まり、八万四千の法門(教え)があると言われる仏教を簡単に説明するのは困難ですが、この質問に対しよく紹介するのが「忘己利他」という言葉です。これは伝教大師最澄の『山家学生式』に見られるもので、仏教の基本精神を見事に表しています。『己を忘れて他を利(り)するは慈悲の極みなり』、つまり人間の性(さが)として、私たちはどうしても自分中心に考えてしまい、もっと欲しい、こうして欲しい、と周りに望むことが多くなりがちですが、自分のことは忘れ、他の人々のために尽くす、その人たちが喜んでくれることをする、そこに幸せがある、と言うのです。これこそが仏教の理想とする人間の生き方です。つまり我欲が先に立つような生活からは幸せは生まれないということです。

仏典の中にジャータカという物語集があります。その中には釈尊が前世において、菩薩として悟りを求めて修行していた時の話が多く収められています。その中で特に有名な話の一つに、釈尊と飢えた虎の話があります。これは忘己利他の精神を最もよく、かつ具体的に示しています。

「あるとき釈尊が森を歩いていると、出産直後の雌虎に出会いました。虎は腹をすかし、空腹のあまり出産した子を食べてようとしていました。それを見た釈尊は、自分が虎の餌になろうとその前に横たわりましたが、虎は力が尽きていて、釈尊に襲いかかることができません。そこで釈尊は近くの崖に登り、そこから飛び降り、自分を殺して虎の餌になることで、虎を救ったのでした。」

この話をすると、聞いた人は決まって「これは極端な話だ」と反論します。自分を殺してまで他の生き物を助けるのはおかしいというのです。確かにそうかもしれませんが、しかし、ジャータカ等の宗教文学を読む時、その誇張された表現で何を言わんとするかを考えることが重要です。この釈尊と虎の物語に込められたメッセージは、私達一人一人が、他者に対して無限の責任を持っている、ということではないでしょうか。実際にその責任を果たせるか否かは別として、本来私達は自分の利益を忘れて、皆が幸せになる為に尽くすことが必要であると、この物語は訴えています。現在、自国の利益の為にだけに争いが起こっていることを見る時、指導者たちに忘己利他の精神に触れてほしいと願う次第です。合掌

Q:彼の浮気が原因で婚約を破棄することにしました。元婚約者からは「婚約指輪を返せ」と言われています。返さなければいけませんか？

A:婚約を破棄するという行為は「結婚する約束」を破ることになりますが、オーストラリアではMarriage Actにより、婚約破棄に起因する社会的・経済的損失に関連する損害賠償を請求することはできません。ただし、これには婚約指輪等、結婚を前提とした贈り物は含まれません。婚約指輪を返す必要があるかは、その状況によります。

まず、婚約はしたが同居していないカップル、またはDe factoとしての要件を満たしていないカップルの場合には、一般論として次のような原則が適用されます。①結婚を前提に指輪を贈られた女性が、贈られた条件の履行を拒否した場合、指輪を返還しなければならない。②男性が結婚の約束の履行を拒否した場合、法的な正当性がなければ、指輪の返還を要求することはできない。③婚約が双方の合意によって解消された場合、合意がない限り、婚約指輪など結婚を前提とした贈り物は、それぞれ相手に返還しなければならない。④男性側に暴力や浮気などの行為があった場合、女性は結婚の約束を拒否する「法的正当性」を主張することができ、婚約指輪などを返さなくても良い可能性がある。

次に、De factoの関係にあったカップルが婚約を解消し別れた場合には、婚約指輪等の返還はFamily Law Actの適用を受け、婚姻財産として分配対象の一部となります。つまり、誰が婚約指輪を所有できるか判断するには、次の要素が考慮されます。①婚約指輪の価値及び全婚姻財産の価値、②同居年数、③婚姻財産構築に関するお互いの金銭的・非金銭的な貢献度、④別れた後のお互いの将来的・経済的なニーズ。婚姻財産分配における指輪の価値は購入価格ではなく一般的にそれより低い市場価格になります。従い、婚約指輪がよほど高価なものでない限り、それは、お互いの個人的所有物として、分配対象の婚姻財産から外される場合が多くあります。

また、婚約のお祝いとして、元婚約者の親からプレゼントされた指輪は結婚を条件とした「Conditional Gift」であり、婚約解消に伴い、その返還を求められることは十分考えられ、返還しなければならない可能性があります。よって、相談者からはより詳しい背景を聞く必要があります。

●今月の表紙 The Spit Dog Beach

サーファーズ・パラダイスから7kmほど北、ゴールドコーストの北端と言って良いそのビーチは、まさにドッグズ・パラダイスだ。いくら走り回ろうが、波に飛び込もうが、カモメや観光ヘリを追いかけようが、ワンコたちの行動を妨げるものは何もない。そして、思い思いに相手を見つけては、気が済むまでランデヴーすればいい。この場所では、飼い主を引っ張りながら、他の犬を牽制する輩の姿は見かけない。おおらかな海と日差しの中で、思い切り身体を動かす犬達に笑顔が溢れ、それを見守る人たちにもまた、微笑みが溢れ出す。

写真●Aki/小野一秋 フォトグラファー/CMディレクター/AKIPAN オーナー
Website: kazuakiono.com Bakery: akipan.com.au Instagram: aki.akipan



編集後記

▼オーストラリアの人気旅行先で去年は今まで1位だったバリを抜いて東京が1位になりました。しかも10位以内に大阪も京都も入っているということ。うちのオフィスも10人以上最近日本に観光で行っています。シドニーでも日本人が増えているようでワーホリや駐在の人も多く見られます。僕は去年は日本からの視察団が5つほど来てシドニーやブリスベンなどを案内しました。オーストラリアの環境の良さやおおらかなところに感銘してもらい、また動物も花も建築も色が鮮やかなものが多いのに驚かれることが多いです。世界のあちこちが不安定な中、日本とオーストラリアのつながりを大切にしてい関係構築を築き上げていきたいです。(Jun)

シドニー日本クラブ役員

- 名誉会長 徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役 Chalker 和子
会長 渡部 重信
副会長 Costello 久恵
副会長 水越 有史郎
理事 阿部 直子
理事 斉藤 なお子
理事 Hodgkinson 恭子
専門理事 林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事 Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事 Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事 小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事 水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局 松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事 岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表 シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
JCSフラアロハ(Gault 良子)
ソフトボール部(安達定儀)
編集委員会 マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀

編集から

感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、
Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。



Japan Club of Sydney

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
E-mail: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

日本ブレンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070
Phone: 0404-027-407
Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口
ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。
JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承下さい)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1/2ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1/3ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1/6ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156